



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル
 コード番号 7864 URL <http://www.fujiiseal.com>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 人事・IR担当
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 岡崎 成子
 (氏名) 菊池 淳美 TEL 06-6350-3278
 配当支払開始予定日 2019年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	82,346	△1.1	7,495	△5.0	7,698	△0.3	5,612	3.3
2019年3月期第2四半期	83,253	5.9	7,891	3.0	7,721	△1.8	5,435	37.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,919百万円 (△5.1%) 2019年3月期第2四半期 4,128百万円 (△18.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	98.53	—
2019年3月期第2四半期	95.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	150,187	97,618	65.0	1,725.01
2019年3月期	152,131	95,897	63.0	1,681.01

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 97,618百万円 2019年3月期 95,897百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	13.00	—	16.00	29.00
2020年3月期	—	16.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,900	△0.8	13,120	1.0	13,500	7.6	8,500	2.9	149.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2019年11月7日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	60,161,956株	2019年3月期	60,161,956株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,572,033株	2019年3月期	3,114,573株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	56,962,013株	2019年3月期2Q	57,040,609株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高823億46百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益74億95百万円(前年同期比5.0%減)、経常利益76億98百万円(前年同期比0.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は56億12百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
売上高	83,253	82,346	△1.1%
営業利益	7,891	7,495	△5.0%
経常利益	7,721	7,698	△0.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,435	5,612	3.3%
米ドル平均為替レート(円)	108.67	110.06	1.3%
ユーロ平均為替レート(円)	131.55	124.32	△5.5%

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期連結累計期間	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
日本				
シュリンクラベル	26,362	26,088	△1.0%	—
タックラベル	6,121	6,114	△0.1%	—
ソフトパウチ	8,350	8,352	0.0%	—
機械	4,066	3,820	△6.1%	—
医薬等受託包装	3,856	3,797	△1.5%	—
その他	2,962	3,149	6.3%	—
売上高合計	51,719	51,322	△0.8%	—
営業利益	6,182	5,755	△6.9%	—
米州				
シュリンクラベル	13,486	13,707	1.6%	0.4%
その他ラベル	776	571	△26.5%	△27.4%
タックラベル	543	515	△5.1%	△6.3%
ソフトパウチ	868	776	△10.6%	△11.7%
機械	1,195	1,042	△12.7%	△13.8%
売上高合計	16,870	16,613	△1.5%	△2.8%
営業利益	2,032	1,553	△23.6%	△24.5%
欧州				
シュリンクラベル	6,898	6,395	△7.3%	△1.9%
タックラベル	606	806	32.9%	40.6%
ソフトパウチ	455	364	△20.1%	△15.4%
機械	2,363	2,031	△14.0%	△9.0%
売上高合計	10,324	9,598	△7.0%	△1.6%
営業利益	△53	369	—	—
PAGO				
タックラベル	5,233	4,952	△5.4%	0.1%
売上高合計	5,233	4,952	△5.4%	0.1%
営業利益	△223	△115	—	—
アセアン				
シュリンクラベル他	1,880	2,282	21.4%	19.9%
売上高合計	1,880	2,282	21.4%	19.9%
営業利益	△20	66	—	—

(日本)

シュリンクラベルの売上は天候不順の影響があったものの前年並みとなりました。また機械は第3四半期以降へ売上がシフトしたことにより、前年を下回る結果となりました。

損益面では、中期経営計画に沿った体制を構築しましたが、売上が計画に届かなかったことから、前年を下回りました。

(米州)

シュリンクラベルの売上は前年を上回りました。その他ラベルは事業縮小に向け受注を絞り込んだこと、また機械は売上計上が第3四半期以降へシフトしたことにより、前年を下回る結果となりました。

損益面では、その他ラベルの事業縮小など、中期経営計画の達成に向けた取り組みを進めてきましたが、売上が計画に届かなかったことから、前年を下回りました。

(欧州)

シュリンクラベルはグローバルな顧客向けの売上は増加したものの、収益改善を目的とした販売政策の見直しにより、前年を下回りました。なお円ベースでは為替換算による影響が含まれております。

なお損益面では、各事業の収益改善が進みました。

(PAGO)

現地通貨ベースで前年並みの売上となりました。

損益面では、中期経営計画の達成に向けた取り組みを進めてきましたが、売上が前年並みにとどまったことから、営業損失が継続しました。

(アセアン)

売上面では、シュリンクラベルを中心に計画通りに推移しました。また損益面も、ほぼ計画通りに推移しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,501億87百万円となり、前連結会計年度末と比べ19億43百万円の減少となりました。

その主な要因は、現金及び預金が11億45百万円増加したこと、受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む)が10億97百万円減少したこと、有形固定資産が15億43百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は525億69百万円で、前連結会計年度末と比べ36億64百万円の減少となりました。これは支払手形及び買掛金(電子記録債務を含む)が7億56百万円増加したこと、借入金が31億64百万円減少したこと、未払金が11億54百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は976億18百万円で、前連結会計年度末と比べ17億20百万円の増加となりました。これは利益剰余金が46億99百万円増加したこと、自己株式の取得及び処分により13億32百万円減少したこと、為替換算調整勘定が12億27百万円減少したことなどによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、99億39百万円の収入(前年同期は33億55百万円の収入)となりました。これは税金等調整前四半期純利益76億81百万円、減価償却費41億3百万円の計上、法人税等の支払額26億43百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、32億87百万円の支出(前年同期は40億78百万円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出34億19百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、46億19百万円の支出(前年同期は16億37百万円の支出)となりました。これは、借入金の減少21億94百万円、自己株式の取得による支出13億53百万円、配当金の支払額9億12百万円などによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ19億42百万円増加の99億9百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,392,385	11,537,863
受取手形及び売掛金	39,790,071	38,330,938
電子記録債権	8,431,990	8,793,504
商品及び製品	9,614,795	8,672,410
仕掛品	3,683,929	5,644,492
原材料及び貯蔵品	6,707,731	6,285,187
その他	4,300,967	3,802,023
貸倒引当金	△144,393	△127,482
流動資産合計	82,777,476	82,938,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,206,703	22,369,113
機械装置及び運搬具(純額)	22,991,108	21,447,421
土地	5,402,426	5,361,015
リース資産(純額)	319,692	325,521
建設仮勘定	2,454,175	2,907,785
その他(純額)	1,232,046	1,651,375
有形固定資産合計	55,606,152	54,062,232
無形固定資産		
1,410,108	1,410,108	1,319,035
投資その他の資産		
投資有価証券	7,589,407	7,352,967
退職給付に係る資産	2,018,103	1,905,780
繰延税金資産	2,056,367	2,097,993
その他	718,601	554,038
貸倒引当金	△44,464	△43,212
投資その他の資産合計	12,338,014	11,867,567
固定資産合計	69,354,275	67,248,834
資産合計	152,131,752	150,187,772

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,778,320	11,374,106
電子記録債務	12,979,001	14,139,784
短期借入金	8,408,864	6,044,859
1年内返済予定の長期借入金	1,850,000	2,100,000
リース債務	73,599	78,483
未払金	3,853,446	2,698,617
未払法人税等	1,155,071	625,368
賞与引当金	1,566,628	1,194,438
その他	6,818,255	7,474,453
流動負債合計	48,483,186	45,730,112
固定負債		
長期借入金	3,450,000	2,400,000
リース債務	169,843	173,571
繰延税金負債	1,776,133	1,606,366
退職給付に係る負債	1,996,057	2,044,072
その他	359,280	615,450
固定負債合計	7,751,314	6,839,460
負債合計	56,234,501	52,569,573
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,525,388	6,572,170
利益剰余金	79,786,148	84,485,906
自己株式	△3,083,523	△4,416,146
株主資本合計	89,218,199	92,632,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,630,766	1,296,614
繰延ヘッジ損益	△5,788	156
為替換算調整勘定	3,947,249	2,719,462
退職給付に係る調整累計額	1,106,823	969,847
その他の包括利益累計額合計	6,679,051	4,986,081
純資産合計	95,897,251	97,618,199
負債純資産合計	152,131,752	150,187,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	83,253,642	82,346,944
売上原価	66,104,185	65,584,658
売上総利益	17,149,456	16,762,286
販売費及び一般管理費	9,257,546	9,267,211
営業利益	7,891,909	7,495,074
営業外収益		
受取利息	6,664	20,504
受取配当金	38,464	47,160
持分法による投資利益	—	180,281
廃棄物リサイクル収入	18,541	17,678
その他	20,574	33,288
営業外収益合計	84,244	298,912
営業外費用		
支払利息	49,555	50,180
持分法による投資損失	163,755	—
為替差損	40,295	17,709
その他	1,532	27,818
営業外費用合計	255,138	95,707
経常利益	7,721,016	7,698,279
特別利益		
固定資産売却益	6,396	21,006
受取保険金	※1 119,790	—
特別利益合計	126,186	21,006
特別損失		
固定資産除売却損	60,014	38,204
特別損失合計	60,014	38,204
税金等調整前四半期純利益	7,787,188	7,681,081
法人税、住民税及び事業税	2,625,433	2,083,432
法人税等調整額	△273,911	△14,867
法人税等合計	2,351,522	2,068,564
四半期純利益	5,435,666	5,612,516
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,435,666	5,612,516

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	5,435,666	5,612,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	298,715	△334,151
繰延ヘッジ損益	1,998	5,944
為替換算調整勘定	△1,872,600	△1,271,754
退職給付に係る調整額	157,639	△136,976
持分法適用会社に対する持分相当額	106,593	43,967
その他の包括利益合計	△1,307,653	△1,692,969
四半期包括利益	4,128,013	3,919,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,128,013	3,919,546
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,787,188	7,681,081
減価償却費	4,215,785	4,103,182
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,475	△12,698
賞与引当金の増減額(△は減少)	△243,396	△366,151
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	126,705	14,864
持分法による投資損益(△は益)	163,755	△180,281
固定資産除売却損益(△は益)	53,618	17,198
受取利息及び受取配当金	△45,129	△67,664
支払利息	49,555	50,180
為替差損益(△は益)	56,154	5,994
売上債権の増減額(△は増加)	△4,930,709	675,002
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,536,077	△898,387
仕入債務の増減額(△は減少)	3,386,893	862,627
未払金の増減額(△は減少)	△1,048,214	△274,356
その他	△548,451	959,686
小計	6,497,153	12,570,278
利息及び配当金の受取額	44,135	67,239
利息の支払額	△79,622	△54,035
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,106,446	△2,643,700
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,355,220	9,939,782
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,092,045	△3,419,611
有形固定資産の売却による収入	7,426	32,236
無形固定資産の取得による支出	△193,524	△163,586
投資有価証券の取得による支出	△15,243	△17,327
貸付けによる支出	△3,618	△600
貸付金の回収による収入	33,826	4,098
補助金の受取額	200,000	295,845
その他	△15,409	△18,534
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,078,588	△3,287,480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△908,029	△1,394,206
長期借入金の返済による支出	—	△800,000
自己株式の取得による支出	△15	△1,353,115
配当金の支払額	△684,395	△912,758
その他	△45,302	△158,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,637,743	△4,619,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	△125,737	△90,800
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,486,848	1,942,500
現金及び現金同等物の期首残高	7,784,274	7,966,767
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,297,425	9,909,268

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得により自己株式は1,352,878千円(476,100株)増加しました。当該自己株式の取得等により、当第2四半期連結会計期間末において自己株式は4,416,146千円(3,572,033株)となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(ASC Topic 606「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している在外子会社において、「顧客との契約から生じる収益」を、第1四半期連結会計期間より適用しております。

ASC Topic 606の適用により、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で当該財又はサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(IFRS第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外子会社において、IFRS第16号「リース」(2016年1月13日。以下「IFRS第16号」という。)を、第1四半期連結会計期間より適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 受取保険金

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

2018年7月に発生した西日本豪雨により被害を受けた取引先に設置している当社固定資産に対する受取保険金を特別利益に計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」、「PAGO」及び「アセアン」の5つで報告セグメントを構成しております。

1. 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	51,052,843	16,206,791	9,141,572	5,004,857	1,847,577	83,253,642	—	83,253,642
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	666,954	663,546	1,183,036	228,885	32,701	2,775,124	△2,775,124	—
計	51,719,798	16,870,337	10,324,608	5,233,742	1,880,278	86,028,766	△2,775,124	83,253,642
セグメント利益 又は損失(△)	6,182,043	2,032,467	△53,448	△223,012	△20,117	7,917,932	△26,022	7,891,909

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△26,022千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	50,704,904	16,573,446	8,120,730	4,735,788	2,212,074	82,346,944	—	82,346,944
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	617,555	40,174	1,477,958	216,780	70,789	2,423,258	△2,423,258	—
計	51,322,459	16,613,621	9,598,689	4,952,569	2,282,863	84,770,203	△2,423,258	82,346,944
セグメント利益 又は損失(△)	5,755,249	1,553,439	369,452	△115,252	66,093	7,628,983	△133,908	7,495,074

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△133,908千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

以上